

# 2018年度事業報告書

法人の名称 NPO 法人 海の森・山の森事務局

## 1 事業の成果

2018年度の活動は、今までの活動に加え、小学校への環境出前授業を行なったことで、結果的に大きな進歩が見られました。またそこに2016年度から始めた当NPO独自の広報紙「大岡側ニュース」による広報力が加わり、より多くの方たちや自治体、企業、活動団体を巻き込む活動を展開することができました。

### ・会員数が221名に増えました

本年度スタート時には201名だった会員数が221名に増えました。

### ・広報紙「大岡川ニュース」が総ページ8ページに

広報紙「大岡川ニュース」は10/20発行第10号より8ページに増ページして、より内容充実につながりました。

### ・大岡川PGT大作戦は23回実施、のべ734名参加、698,204kgを処理

大岡川PGT(Pプラスチック Gゴミ T獲ったどお)大作戦(TOTO株式会社水環境基金助成事業 陸上班とSUP班、ボート班の3班体制)は、桜棧橋周辺エリアと井土ヶ谷エリアにおいて実施。大岡川におけるプラスチックゴミを中心としたゴミを回収し、市の定める分別を行ない適切に処理を行ないました。年度内23回実施し、参加者のべ734名(うち子どものべ187名)トータル698,204kgを処理しました。子どもたちの参加が増えたのは、横浜市立日枝小学校4年3組に環境出前授業に行ったことから、子どもたちが自主的にPGT大作戦に毎月参加してくれるようになりました。またこの日枝小学校4年3組とプラスチックゴミについて徹底的な出前授業のフォローを行なったところ、給食の牛乳パックストロー使わない大作戦に発展し、そこから子どもたちがストローを使わなくても飲みやすい牛乳パックデザインを提案。そのことが横浜乳業、日本製紙などの企業と連携して、新しいパッケージデザインへの道を築きました。(この経緯が、2018年12月3日発行神奈川新聞の記事で大きく取り上げられました)またその後も、一緒に活動報告をエコプロダクツ展なども含めて各所で行なったところ、目白大学児童教育学科やパタゴニア横浜関内ストアとの連携を築くまでに発展しました。

### ・活動写真展3回実施、参加者1,680名

活動写真展開催(前述TOTO水環境基金助成事業、よこはま夢ファンダ助成事業、イオン環境財団助成事業)しました。みなとみらいMMテラスではGW中の開催もあってのべ1,200名、東京湾大感謝祭で赤レンガ倉庫での開催ではのべ300名、大岡川運河パレードで日本丸メモリアルパークではのべ180名の計1,680名の参加者がありました。私たちの活動を知っていただく以外にも、私たちの身近な環境で何が起きていて、何のために活動しているのかが少なくとも写真展を観てくださった方たちには伝わったと自負しています。

### ・ダイバーによる海底清掃、城ヶ島、茅ヶ崎、大岡川不法投棄自転車各2回実施

ダイバーによる海底清掃事業(公益財団法人イオン環境財団助成事業)では、大岡川の不法投棄自転車引き上げ、城ヶ島海底清掃、茅ヶ崎沖海底清掃を行ないました。各所各2回ずつ実施。参加者のべ322名、トータル435,659kgのゴミと4台の不法投棄自転車を引き上げ、各市の定める分別により適正に処理しました。また、茅ヶ崎沖海底清掃で、相模川から海洋に流出したプラスチックゴミが海底に大量に堆積している場所を発見。(その時撮影した写真が2018年12月24日発行神奈川新聞の一面にカラーで掲載。また同新聞のインターネット版がヤフーニュースのトップ記事になりました)

・釣り人とダイバーによる城ヶ島ビーチクリーン2回実施、464名参加、110.094kg処理

釣り人とダイバーによる城ヶ島ビーチクリーン大作戦(一般財団法人セブン-イレブン記念財団助成事業)では、相模湾と東京湾の双方から漂着するプラスチックゴミのビーチクリーン活動を行ないました。1回は台風で中止になり流れたものの、2回開催してのべ464名が参加し、110.094kgのプラスチックゴミを中心とするゴミを回収し、三浦市の定める規定に従って適正に処理しました。この事業で、釣り具メーカーの最大手のダイワ(グローブライド株式会社)、ととけん(おさかな検定)、城ヶ島ダイビングセンター、城ヶ島漁業協同組合との協働が確立され、次年度以降も同様の活動展開を行なうことが決まりました。

・大岡川環境出前授業20回実施

大岡川環境出前授業事業(よこはま夢ファンダ助成事業)は、年間20回にもおよぶ出前授業を横浜市立日枝小学校4年3組に行ない、出前授業の効果的なやり方や意義を担当の先生とも綿密に打ち合わせながら徹底的に洗い出しました。前述の大岡川PGT大作戦の事業も組み込み、子どもたちにもゴミ拾いを体験してもらい、ゴミの実態やゴミによる環境への悪影響の実態を知ってもらいました。また、環境教育について先進的な取り組みを行なっている仙台市環境共生課と宮城県環境政策課、現地で活動する団体「カララバン」、宮城県川崎町立川崎小学校、ろりぼっぷ幼稚園でヒアリングを行ない、今後の活動展開の指針を確認してきました。横浜市内では、横浜市立本町小学校、同みなとみらい本町小学校、同東小学校で環境出前授業のプレゼンテーションを行ない、次年度以降の活動につなげる地盤作りも行ないました。

・ラジオに出演、新聞に掲載

また、今年度は、神奈川新聞に5回当NPOの活動が掲載され、その影響もあってか、NHKワールドニュース、NHKラジオ「NHKジャーナル」に当NPO理事長が出演しました。これらを含めた総合的な活動が評価され、2019年4月に神奈川県から「かながわSDGsパートナー」に認定されました。

今年度の活動によって、自治体をはじめ、企業や団体、流域の方たちや活動団体との築いた連携を、次年度以降の活動にも役立て、会員獲得や事業収入を得られるようなプロジェクトへと脱皮を重ねていきます。また、大岡川に関する活動は、PGT大作戦によるゴミ拾いと、環境出前授業をうまく組み合わせ、より深みのある活動へと今後流域の各小学校とも連携しながらその可能性を探ります。

## 2 事業内容

### 特定非営利活動に係る事業

#### 自然環境保護に関する普及啓発事業

##### 1 大岡川ゴミ拾い事業

- ・内 容 大岡川PGT(PプラスチックGゴミT獲ったどお)大作戦(TOTO水環境基金助成事業)
- ・日 時 4月7日、4月21日、5月5日、5月19日、6月2日、6月16日、7月7日、7月9日、7月21日、8月4日、8月25日、9月1日、9月22日、10月6日、10月20日、11月3日、11月17日、12月1日、12月23日、1月5日、1月26日、2月2日、2月23日  
計23回実施
- ・場 所 大岡川(神奈川県横浜市中区日ノ出町から黄金町、南区井土ヶ谷)
- ・従事者人員 のべ95人
- ・受益対象者 参加者のべ734人
- ・支出額 849,961円(内訳 旅費交通費176,000円、通信運搬費120,000円、物品費120,000円、広告宣伝費90,000円、報償謝礼費200,000円、保

陰料 20,000 円、管理費 123,961 円)

## 2 写真展開催事業

- ・内 容 活動写真展開催 (TOTO 水環境基金助成事業、よこはま夢ファンド助成事業、イオン環境財団助成事業)
- ・日 時 4月28日～5月6日 (みなとみらい MM テラス)、10月20～10月21日 (東京湾大感謝祭 赤レンガ倉庫)、11月10日 (大岡川運河パレード 日本丸メモリアルパーク) 計3回 12日間実施
- ・場 所 みなとみらい MM テラス、赤レンガ倉庫、日本丸メモリアルパーク
- ・従事者人員 のべ32人
- ・受益対象者 観覧者のべ1,680人
- ・支出額 666,991円 (内訳 旅費交通費 43,000円、通信運搬費 184,000円、広告宣伝費 90,000円、報償謝礼費 40,000円、消耗品費 212,010円、管理費 97,981円)

## 3 海底ゴミ拾い事業

- ・内 容 ダイバーによる海底清掃 (公益財団法人イオン環境財団助成事業)
- ・日 時 9月8日、9月9日 (城ヶ島海底清掃)  
12月22日、1月27日 (茅ヶ崎海底清掃)  
1月26日、2月23日 (大岡川不法投棄自転車引き上げ)
- ・場 所 大岡川・桜棧橋周辺、城ヶ島・梶の浜、茅ヶ崎・烏帽子岩
- ・従事者人員 87人
- ・受益対象者 参加者322人、海底がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 1,127,187円 (内訳 賃借料 819,800円、旅費交通費 19,600円、通信運搬費 123,000円、管理費 164,787円)

## 4 海岸ゴミ拾い事業

- ・内 容 釣り人とダイバーによる海岸清掃 (一般財団法人セブン-イレブン記念財団助成事業)
- ・日 時 9月8日、9月9日 (城ヶ島海底清掃)  
12月22日、1月27日 (茅ヶ崎海底清掃)  
1月26日、2月23日 (大岡川不法投棄自転車引き上げ)
- ・場 所 大岡川・桜棧橋周辺、城ヶ島・梶の浜、茅ヶ崎・烏帽子岩
- ・従事者人員 87人
- ・受益対象者 参加者322人、海底がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 1,223,213円 (内訳 旅費交通費 89,600円、通信運搬費 246,000円、物品費 528,083円、消耗品費 84,440円、広告宣伝費 86,400円、保険料 9,800円、管理費 178,890円)

## 5 環境出前授業事業

- ・内 容 大岡川環境出前授業実施事業 (よこはま夢ファンド助成事業)
- ・日 時 9月11日、10月3日、10月16日、10月31日、11月10日、11月14日、11月17日、12月7日、12月14日、12月18日、12月19日、1月26日、2月5日、2月27日、3月1日、3月8日、3月22日 計17回実施  
2月14日～2月15日 仙台市へヒアリング
- ・場 所 横浜市立日枝小学校、大岡川蒔田公園、大岡川源流域・氷取沢、エコ

- プロダクツ展など。
- ・ 従事者人員 のべ21人
  - ・ 受益対象者 参加者のべ527人
  - ・ 支出額 1,209,088円（内訳 旅費交通費 97,303円、通信運搬費 82,000円、消耗品費 83,280円、広告宣伝費 43,200円、報償謝礼費 706,640円、保険料 20,000円、管理費 176,665円）